

発 言 通 告 書

令和 8 年 6 月 25 日

松山市議会議長 大塚 啓 史 殿

松山市議会議員 原 俊 司

次のとおり通告します。

発言順位	2 2	受領日時	6 月 25 日	午前・午後	11 時 55 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式			一括方式	発言時間	約 45 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・監査委員		・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	公共工事について	<p>(1) 公共工事の発注時期の平準化について、4 月から 6 月の発注が少ない理由及び年間を通じた工事発注の平準化に向けて今後どのように取り組んでいくのか問う。</p> <p>(2) 物価スライドについて</p> <p>① 物価スライド及び工期延長に伴う契約変更の実績を問う。</p> <p>② 本市から契約者に提案して契約を変更した事例はあるか。</p> <p>③ 本市から契約者に対して積極的に契約変更を提案する考えはあるか。</p> <p>(3) 材料費の高騰及び材料不足への対応について</p> <p>① 設計変更による変動額を請負金額に反映できるようになったことに対する本市の所見を問う。</p> <p>② 既に契約している工事に対して契約変更する場合の対応を問う。</p> <p>(4) 一般競争入札の総合評価方式における参加機会の拡大について</p> <p>① 本市と他発注者との参加資格要件の違いについて本市の所見を問う。</p> <p>② 公正な競争原理と参加資格要件の緩和で参加企業を増やすため、工事实績において金額実績ではなく数量実績など他の要件にすることや、大型工事の場合の参加資格要件について一層配慮する考えはあるか。</p>
2	松山駅周辺整備事業について	<p>(1) 土地区画整理事業や松山駅周辺のまちづくりのこれまでの経緯について</p> <p>① 鉄道高架事業と並行し、どのように事業を進めてきたのか。</p> <p>② 土地区画整理事業や松山駅周辺のまちづくりが遅れた要因を問う。</p> <p>(2) にぎわい施設の整備について</p> <p>① JR 四国とどのような情報共有をしているのか。</p>

